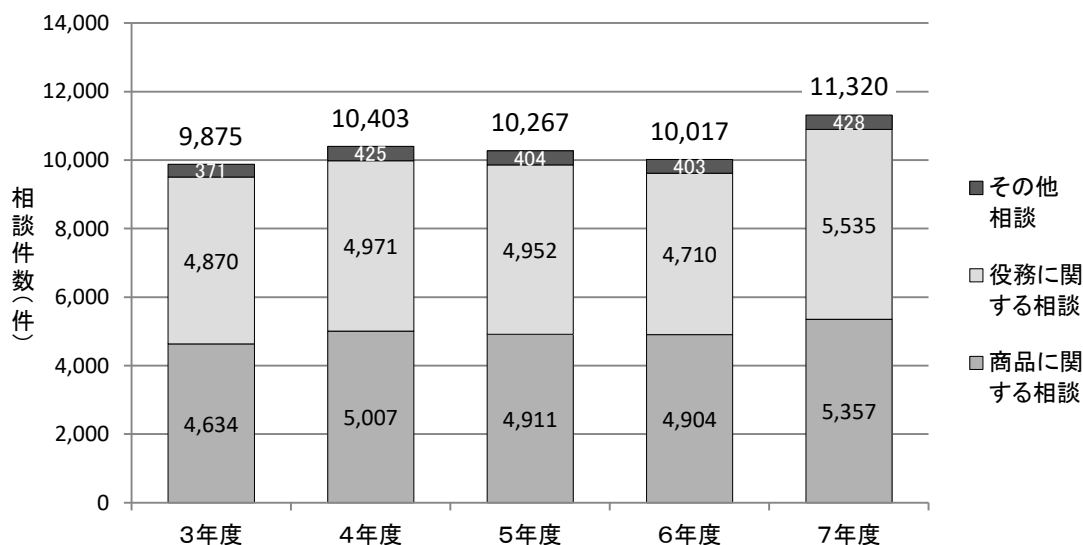


Ⅳ 令和7年度消費生活相談の概要

I 相談の概況

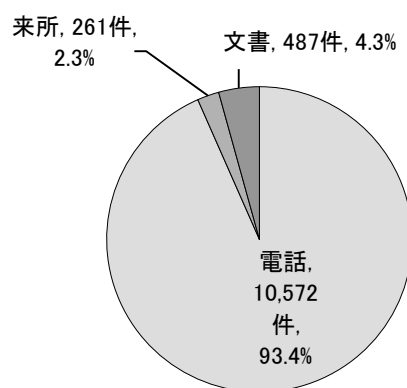
(1) 相談件数の推移

令和7年度に福岡県消費生活センターに寄せられた全相談件数は11,320件であり、前年度の10,017件に比べて1,303件(13.0%)増加している。



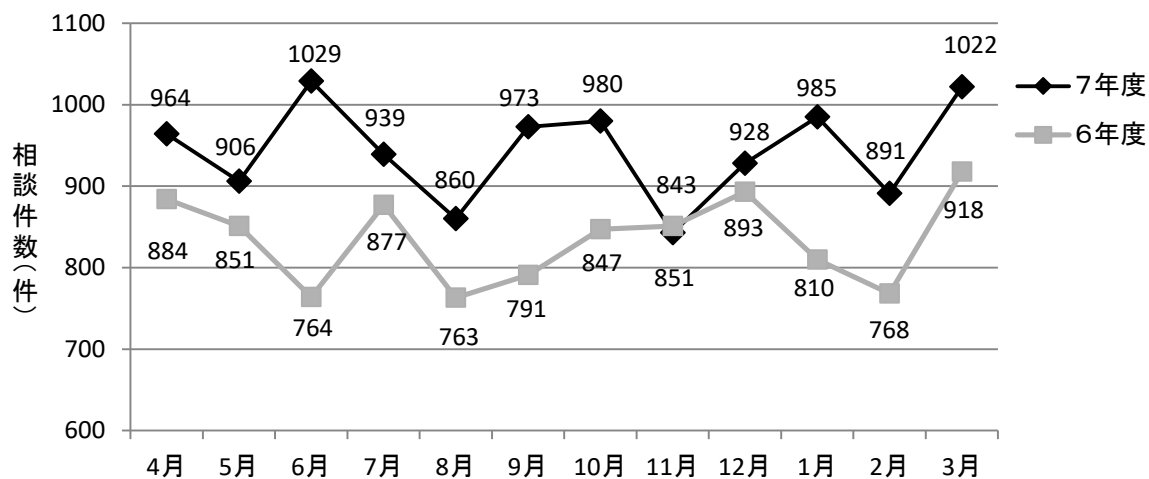
(2) 相談方法別の相談件数

令和7年度の相談件数を相談方法別に集計すると、電話による相談が10,572件(93.4%)であったのに対し、来所による相談は261件(2.3%)であった。文書による相談のうち、メール相談受付の専用フォームによる相談は461件(4.1%)であった。



(3) 月別の相談件数

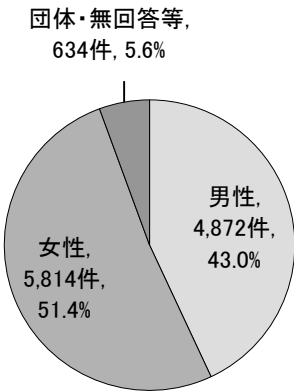
令和7年度における各月の相談件数は843件から1,029件の間に分布し、1か月当たりの平均相談件数は約943件であった。



2 契約当事者の属性別の相談件数

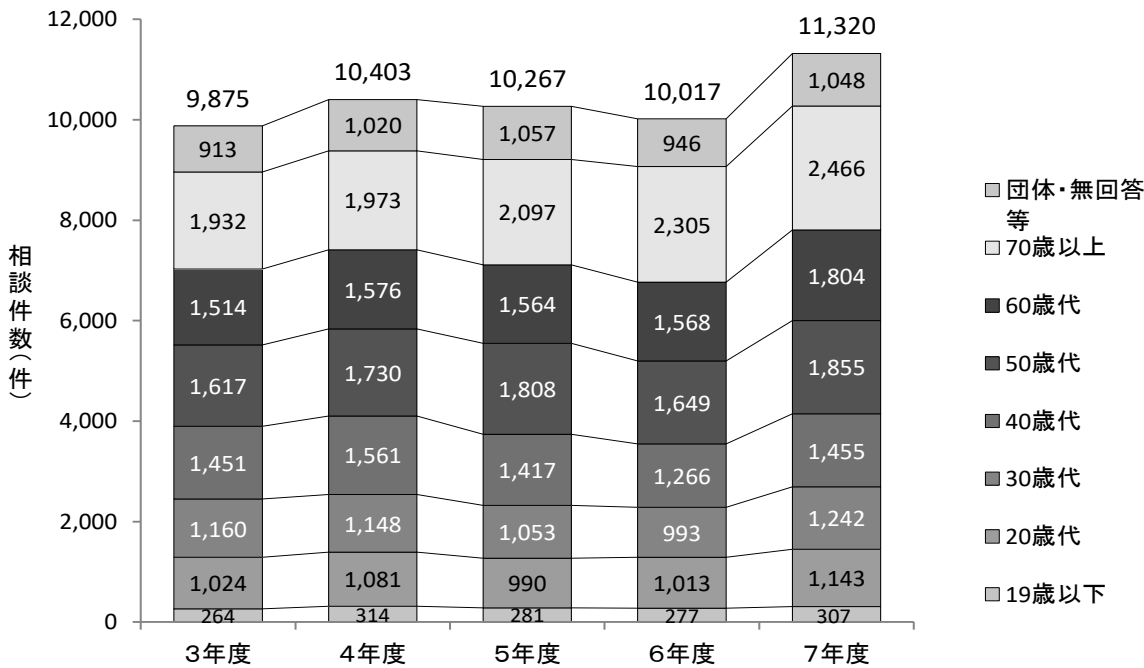
(1) 性別の相談件数

令和7年度の相談件数を契約当事者の性別で分けると、男性の相談が4,872件(43.0%)であったのに対し、女性の相談は5,814件(51.4%)であった。女性の相談がやや多い傾向が見られる。



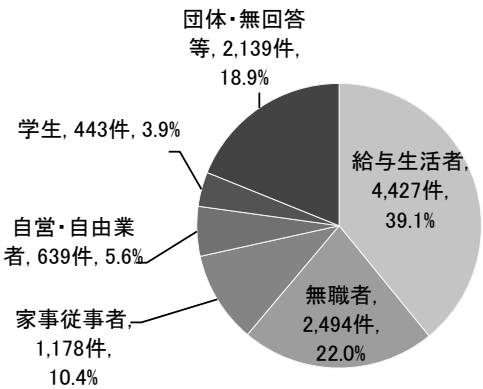
(2) 年代別の相談件数

令和7年度の相談件数を契約当事者の年代別に集計すると、第1位が70歳以上で2,466件(21.8%)、次いで50歳代が1,855件(16.4%)、60歳代が1,804件(15.9%)の順であった。



(3) 職業別の相談件数

令和7年度の相談件数を契約当事者の職業別に集計すると、給与生活者の相談が4,427件(39.1%)で最も多く、続いて無職者の相談が2,494件(22.0%)、家事従事者の相談が1,178件(10.4%)の順であった。



3 商品等分類別の相談件数

令和7年度の相談件数を商品・サービス分類別に集計すると、最も件数が多かったのは「商品一般*」の1,006件(8.9%)であった。相談件数の第2位は「不動産貸借」、第3位は「基礎化粧品」となっている。

順位	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
1	商品一般 892件 (9.0%)	商品一般 908件 (8.7%)	商品一般 941件 (9.2%)	商品一般 1,004件 (10.0%)	商品一般 1,006件 (8.9%)
2	不動産貸借 566件 (5.7%)	不動産貸借 587件 (5.6%)	不動産貸借 564件 (5.5%)	不動産貸借 529件 (5.3%)	不動産貸借 788件 (7.0%)
3	携帯電話サービス 303件 (3.1%)	基礎化粧品 399件 (3.8%)	健康食品 324件 (3.2%)	健康食品 408件 (4.1%)	基礎化粧品 372件 (3.3%)
4	健康食品 291件 (2.9%)	相談その他 317件 (3.0%)	相談その他 312件 (3.0%)	基礎化粧品 402件 (4.0%)	健康食品 351件 (3.1%)
5	相談その他 286件 (2.9%)	健康食品 302件 (2.9%)	基礎化粧品 287件 (2.8%)	相談その他 326件 (3.3%)	相談その他 346件 (3.1%)
	9,875件 (100.0%)	10,403件 (100.0%)	10,267件 (100.0%)	10,017件 (100.0%)	11,320件 (100.0%)

注) 最下行は各年度の全相談件数を示す。

* 「商品一般」は、商品の相談であることが明確であるが、分類を特定できない、又は特定する必要のない相談。例として、身に覚えのない支払請求メールやクレジットカードの不正利用、不審なメール・電話の信用性確認に係る相談などがある。

4 販売購入形態別の相談件数

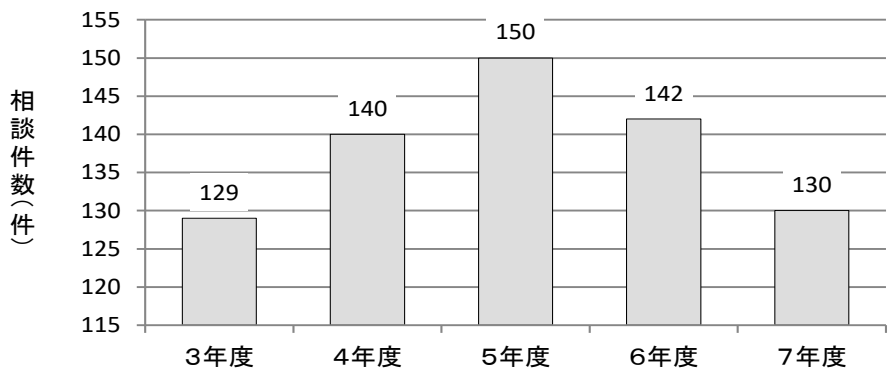
令和7年度の相談件数を販売購入形態別に集計すると、無店舗販売（購入）の相談が5,742件（50.7%）であったのに対し、店舗購入の相談は2,680件（23.7%）であった。

無店舗販売（購入）の相談件数の内訳では、「通信販売」の相談が4,307件（38.0%）で最も多く、次いで「電話勧誘販売」の相談が568件（5.0%）、「訪問販売」の相談が564件（5.0%）と続いている。

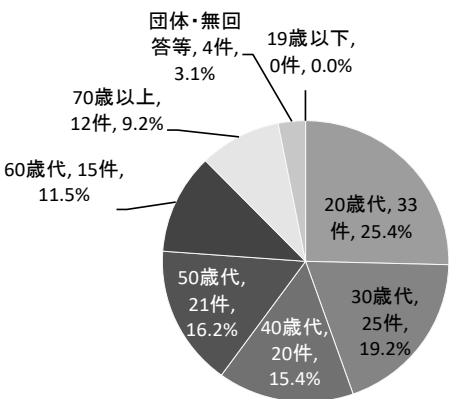
区分		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	商品・サービスの分類による内訳(上位3位)					
							第1位		第2位		第3位	
無店舗販売（購入）	通信販売	3,618件 (36.6%)	4,016件 (38.6%)	3,891件 (37.9%)	3,703件 (37.0%)	4,307件 (38.0%)	基礎化粧品	357件	商品一般	327件	健康食品	315件
	電話勧誘販売	442件 (4.5%)	390件 (3.7%)	425件 (4.1%)	564件 (5.6%)	568件 (5.0%)	インターネット接続回線	93件	固定電話サービス	48件	他の内職・副業	46件
	訪問販売	636件 (6.4%)	558件 (5.4%)	646件 (6.3%)	611件 (6.1%)	564件 (5.0%)	工事・建築	60件	新聞/修理サービス			各45件
	訪問購入	60件 (0.6%)	70件 (0.7%)	46件 (0.4%)	62件 (0.6%)	64件 (0.6%)	商品一般	14件	指輪	6件	アクセサリ	5件
	マルチ・マルチまがい販売	124件 (1.3%)	79件 (0.8%)	82件 (0.8%)	78件 (0.8%)	45件 (0.4%)	商品一般/ファンド型投資商品		各5件		化粧品(分類不可)	4件
	ネガティブ・オプション	34件 (0.3%)	28件 (0.3%)	32件 (0.3%)	20件 (0.2%)	19件 (0.2%)	商品一般	4件	基礎化粧品/保健衛生品その他			各2件
	その他無店舗	115件 (1.2%)	101件 (1.0%)	109件 (1.1%)	124件 (1.2%)	175件 (1.5%)	フリーローン・サラ金	13件	ファンド型投資商品	10件	パーキング/役務その他サービス	各9件
小計		5,029件 (50.9%)	5,242件 (50.4%)	5,231件 (50.9%)	5,162件 (51.5%)	5,742件 (50.7%)						
店舗購入		2,365件 (23.9%)	2,518件 (24.2%)	2,412件 (23.5%)	2,275件 (22.7%)	2,680件 (23.7%)	不動産貸借	549件	エステティックサービス	177件	四輪自動車	165件
不明・無回答		2,481件 (25.1%)	2,643件 (25.4%)	2,624件 (25.6%)	2,580件 (25.8%)	2,898件 (25.6%)						
合計		9,875件 (100.0%)	10,403件 (100.0%)	10,267件 (100.0%)	10,017件 (100.0%)	11,320件 (100.0%)						

5 多重債務相談の件数

令和7年度に福岡県消費生活センターに寄せられた多重債務相談は130件であり、前年度の142件に比べて12件(8.5%)減少している。



令和7年度の多重債務相談の件数を契約当事者の年代によって分けると、最も相談が多かったのは20歳代の33件(25.4%)で、続いて30歳代が25件(19.2%)、50歳代が21件(16.2%)であった。



6 あっせんの件数

消費生活センターが消費者と事業者の間に入って交渉の手伝いをしたもの。令和7年度に福岡県消費生活センターで行ったあっせん件数は312件であり、前年度の349件に比べて37件(10.6%)減少している。

			3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
あっせんの件数 (全相談に占める割合)			444件 (4.5%)	411件 (4.0%)	287件 (2.8%)	349件 (3.5%)	312件 (2.8%)
内訳 (販売購入形態別)	1	通信販売	278件	302件	186件	232件	192件
	2	店舗購入	73件	56件	47件	46件	51件
	3	電話勧誘販売	28件	9件	6件	25件	29件
	4	訪問販売	22件	18件	23件	21件	14件
	5	その他無店舗	4件	4件	3件	0件	3件
	6	ネガティブ・オプション	1件	0件	1件	2件	1件
	7	訪問購入	1件	0件	1件	1件	1件
	8	マルチ・マルチまがい	7件	1件	0件	4件	0件
	9	不明・無関係	30件	21件	20件	18件	21件

※ 上記「6 あっせんの件数」は、パイオネット(PIO-NET)に登録された令和8年5月8日現在の相談件数である。

7 危害・危険に関する相談の件数

(1) 危害に関する相談の件数

令和7年度に福岡県消費生活センターに寄せられた相談のうち危害に関するものは141件であり、前年度の134件と比べて7件増加している。その内訳を見ると、「皮膚障害」に関する相談が45件(31.9%)で最も多く、次いで「その他の傷病及び諸症状」に関する38件(27.0%)の順になっている。

(単位：件)

危害の種類	件数	内訳		
		危害部位	件数	商品・役務の種類等
皮膚障害	45	頭部	10	化粧クリーム、美容液、育毛剤、ボディソープ、洗顔クリーム、シャツ 等
		顔面	21	
		眼	1	
		首	1	
		会陰部	1	
		腕・肩	1	
		全身	3	
		不明	7	
その他の傷病及び諸症状	38	頭部	7	サプリメント、育毛剤、歯科治療、美容医療、整骨院、美顔器 等
		顔面	4	
		眼	3	
		口・口腔・歯	6	
		鼻・咽喉	1	
		胸部・背部	1	
		腹部	2	
		腰部・臀部	4	
		大腿・下腿	3	
		全身	3	
		不明	4	
消化器障害	16	腹部	16	サプリメント、健康食品、食料品 等
擦過傷・挫傷・打撲傷	10	頭部	1	整体、杖 等
		顔面	1	
		腹部	1	
		腰部・臀部	1	
		手掌・手背(手首)	1	
		大腿・下腿	1	
		足首から先	1	
		不明	3	
骨折	7	胸部・背部	1	整体、外食 等
		腕・肩	1	
		手掌・手背(手首)	1	
		手指	1	
		大腿・下腿	1	
		不明	2	
呼吸器障害	6	鼻・咽喉	1	健康食品、消臭スプレー 等
		気道	3	
		胸部・背部	2	
熱傷	4	胸部・背部	1	加熱式タバコ、鍋 等
		手指	2	
		不明	1	
刺傷・切傷	3	口・口腔・歯	2	飴、ジャケット 等
		手掌・手背(手首)	1	
神経・脊髄の損傷	3	首	2	整体、運転代行 等
		腰部・臀部	1	
中毒	3	全身	3	外食、食料品
感覚機能の低下	2	眼	2	医療、まつ毛パーマ
不明	4	顔面	1	医薬品、靴 等
		大腿・下腿	1	
		不明	2	
計	141			

(2) 危険に関する相談の件数

令和7年度に福岡県消費生活センターに寄せられた相談のうち危険に関するものは36件であり、前年度の28件と比べて8件増加している。その内訳を見ると、「機能故障」に関する相談が14件（38.9％）で最も多く、次いで「発煙・火花」に関する相談が11件（30.6％）の順になっている。

（単位：件）

相談の内容	件数	相談に係る商品・役務の種類
機能故障	14	自動車、バイク、ガソリン添加剤、ポータブルミキサー
発煙・火花	11	スティッククリーナー、セラミックファンヒーター、テレビ、ペレットストーブ、ポータブル電源、充電用アダプター関連機器、精米機、電子タバコ、グリルパン、電気ケトル
過熱・こげる	3	コンセント、電気ケトル、掃除機
発火・引火	2	太陽光発電システム、電子レンジ
火災	1	賃貸アパート
点火・燃焼・消火不良	1	ガスコンロ
その他	4	セントラルヒーティング、バッテリー、モバイルバッテリー、エアコン
計	36	

8 各種統計資料

以下の各表は、令和7年度に福岡県消費生活センターに寄せられた消費生活相談11,320件を過去との比較も交えて様々な観点から整理したものである。

(1) 商品等分類別の相談件数(上位15位)

順位	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
1	商品一般 892件	商品一般 908件	商品一般 941件	商品一般 1,004件	商品一般 1,006件
2	不動産貸借 566件	不動産貸借 587件	不動産貸借 564件	不動産貸借 529件	不動産貸借 788件
3	携帯電話サービス 303件	基礎化粧品 399件	健康食品 324件	健康食品 408件	基礎化粧品 372件
4	健康食品 291件	相談その他 317件	相談その他 312件	基礎化粧品 402件	健康食品 351件
5	相談その他 286件	健康食品 302件	基礎化粧品 287件	相談その他 326件	相談その他 346件
6	インターネット接続回線 248件	エステティックサービス 274件	四輪自動車 232件	携帯電話サービス 241件	役務その他サービス 293件
7	工事・建築 235件	工事・建築 228件	役務その他サービス 221件	工事・建築 222件	携帯電話サービス 272件
8	他の内職・副業 188件	携帯電話サービス/インターネット接続回線 各220件	エステティックサービス 215件	インターネット接続回線 206件	インターネット接続回線 227件
9	他の行政サービス 182件		インターネット接続回線 211件	医療サービス 201件	四輪自動車 214件
10	四輪自動車 175件	他の行政サービス 200件	携帯電話サービス 199件	役務その他サービス 195件	工事・建築 206件
11	アダルト情報 167件	役務その他サービス 190件	工事・建築 188件	四輪自動車 186件	エステティックサービス 188件
12	基礎化粧品 164件	頭髮用化粧品 175件	他の行政サービス 166件	固定電話サービス 180件	固定電話サービス 182件
13	役務その他サービス 159件	四輪自動車 165件	頭髮用化粧品 165件	フリーローン・サラ金 165件	医療サービス/他の内職・副業 各179件
14	他の化粧品 157件	他の化粧品 152件	フリーローン・サラ金 160件	他の内職・副業 141件	
15	フリーローン・サラ金 141件	他の内職・副業 133件	他の内職・副業 122件	化粧品(分類不可) 131件	化粧品(分類不可) 152件
	9,875件	10,403件	10,267件	10,017件	11,320件

注) 最下行は各年度の全相談件数を示す。

(2) 販売購入形態別・商品等分類別の相談件数(令和7年度・上位10位)

順位	通信販売	電話勧誘販売	訪問販売	訪問購入	マルチ・マルチまがい販売	ネガティブ・オプション
1	基礎化粧品 357件	インターネット接続 回線 93件	工事・建築 60件	商品一般 14件	商品一般/ファン ド型投資商品	商品一般 4件
2	商品一般 327件	固定電話サービス 48件	新聞/修理サー ビス 各45件	指輪 6件	各5件	基礎化粧品/保健 衛生品その他 各2件
3	健康食品 315件	他の内職・副業 46件		アクセサリー 5件	化粧品(分類不 可) 4件	
4	メイクアップ化粧品 145件	役務その他サー ビス 43件	電気 42件	ネックレス/四輪自 動車 各4件	他の理美容用具/ 他の内職・副業 各3件	※2
5	化粧品(分類不 可) 137件	モバイルデータ通 信 36件	役務その他サー ビス 30件			
6	役務その他サー ビス 134件	魚介類 24件	インターネット接 続回線 28件	着物類/紳士・婦 人用バッグ/音響・ 映像機器/貴金属 各3件	婦人下着/家庭用 電気治療器具/基 礎化粧品/金融コ ンサルティング 各2件	
7	頭髮用化粧品 101件	広告代理サービス 23件	給湯システム 23件			
8	他の内職・副業 92件	電気/携帯電話 サービス 各22件	廃品回収サービス 22件			
9	電気空調・冷房機 器 81件		電気設備/駆除 サービス 各20件			
10	他の化粧品 80件	鮮魚 16件	各20件	パソコン 2件	※1	
	4,307件	568件	564件	64件	45件	19件

注) 最下行は販売購入形態ごとの全相談件数を示す。

※1 以下の17件は、全て1件ずつであった(健康食品、他の飲料、パソコン、携帯電話、精神修養講座など)。

※2 以下の11件は、全て1件ずつであった(鮮魚、冷凍調理食品、健康食品、電気掃除機類、家庭用工具など)。

(3) 契約当事者年代別の相談件数

年度	19歳以下		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	団体・無回答等	計
		うち18-19歳 (※)								
7年度	307件 (2.7%)	179件	1,143件 (10.1%)	1,242件 (11.0%)	1,455件 (12.9%)	1,855件 (16.4%)	1,804件 (15.9%)	2,466件 (21.8%)	1,048件 (9.3%)	11,320件 (100.0%)
6年度	277件 (2.8%)	144件	1,013件 (10.1%)	993件 (9.9%)	1,266件 (12.6%)	1,649件 (16.5%)	1,568件 (15.7%)	2,305件 (23.0%)	946件 (9.4%)	10,017件 (100.0%)
5年度	281件 (2.7%)	155件	990件 (9.6%)	1,053件 (10.3%)	1,417件 (13.8%)	1,808件 (17.6%)	1,564件 (15.2%)	2,097件 (20.4%)	1,057件 (10.3%)	10,267件 (100.0%)
4年度	314件 (3.0%)	156件	1,081件 (10.4%)	1,148件 (11.0%)	1,561件 (15.0%)	1,730件 (16.6%)	1,576件 (15.1%)	1,973件 (19.0%)	1,020件 (9.8%)	10,403件 (100.0%)
3年度	264件 (2.7%)		1,024件 (10.4%)	1,160件 (11.7%)	1,451件 (14.7%)	1,617件 (16.4%)	1,514件 (15.3%)	1,932件 (19.6%)	913件 (9.2%)	9,875件 (100.0%)

※ 成年年齢引き下げ前(令和3年度)については、18、19歳の年齢聞き取りを積極的に行っておらず、時系列での比較ができないことから、記載していない。

(4) 契約当事者年代別・商品等分類別の相談件数(令和7年度・上位5位)

順位	19歳以下		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	全年代
	17歳以下	18-19歳							
1	インターネットゲーム 31件 (24.2%)	エステティックサービス 28件 (15.6%)	不動産貸借 151件 (13.2%)	不動産貸借 181件 (14.6%)	不動産貸借 125件 (8.6%)	商品一般 177件 (9.5%)	商品一般 163件 (9.0%)	商品一般 290件 (11.8%)	商品一般 1,006件 (8.9%)
2	商品一般 12件 (9.4%)	不動産貸借 15件 (8.4%)	エステティックサービス 86件 (7.5%)	商品一般 79件 (6.4%)	商品一般 115件 (7.9%)	不動産貸借 119件 (6.4%)	基礎化粧品 112件 (6.2%)	固定電話サービス 126件 (5.1%)	不動産貸借 788件 (7.0%)
3	基礎化粧品 9件 (7.0%)	電気 11件 (6.1%)	商品一般/ 他の内職・副業 各64件 (5.6%)	四輪自動車 43件 (3.5%)	携帯電話サービス 43件 (3.0%)	基礎化粧品 89件 (4.8%)	健康食品 75件 (4.2%)	健康食品 111件 (4.5%)	基礎化粧品 372件 (3.3%)
4	健康食品 6件 (4.7%)	商品一般 10件 (5.6%)		エステティックサービス 35件 (2.8%)	相談その他 41件 (2.8%)	健康食品 78件 (4.2%)	不動産貸借 61件 (3.4%)	基礎化粧品 90件 (3.6%)	健康食品 351件 (3.1%)
5	紳士・婦人洋服/ アダルト情報/ 他の娯楽等情報 配信サービス/ 教養・娯楽 サービスその他 各4件 (3.1%)	医療サービス 8件 (4.5%)	役務その他 サービス 40件 (3.5%)	役務その他 サービス 32件 (2.6%)	基礎化粧品 40件 (2.7%)	四輪自動車/ 相談その他 各41件 (2.2%)	工事・建築/ 相談その他 各47件 (2.6%)	携帯電話 サービス 76件 (3.1%)	相談その他 346件 (3.1%)
	128件	179件	1,143件	1,242件	1,455件	1,855件	1,804件	2,466件	11,320件

注1) 年齢不明者等からの相談があるため、各年代の計と全年代の数値は一致しない。

注2) 最下行は各年代の全相談件数を示す。

(5) 多重債務相談の件数(契約当事者年代別)

年度	19歳以下		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	団体・無回答等	計
		うち 18-19歳 (※)								
7年度	0件 (0.0%)	0件	33件 (25.4%)	25件 (19.2%)	20件 (15.4%)	21件 (16.2%)	15件 (11.5%)	12件 (9.2%)	4件 (3.1%)	130件 (100.0%)
6年度	0件 (0.0%)	0件	31件 (21.8%)	18件 (12.7%)	21件 (14.8%)	26件 (18.3%)	15件 (10.6%)	20件 (14.1%)	11件 (7.7%)	142件 (100.0%)
5年度	2件 (1.3%)	2件	32件 (21.3%)	23件 (15.3%)	24件 (16.0%)	23件 (15.3%)	15件 (10.0%)	17件 (11.3%)	14件 (9.3%)	150件 (100.0%)
4年度	5件 (3.6%)	3件	44件 (31.4%)	19件 (13.6%)	15件 (10.7%)	25件 (17.9%)	15件 (10.7%)	13件 (9.3%)	4件 (2.9%)	140件 (100.0%)
3年度	1件 (0.8%)		22件 (17.1%)	17件 (13.2%)	18件 (14.0%)	22件 (17.1%)	17件 (13.2%)	24件 (18.6%)	8件 (6.2%)	129件 (100.0%)

※ 成年年齢引き下げ前(令和3年度)については、18、19歳の年齢聞き取りを積極的に行っておらず、時系列での比較ができないことから、記載していない。

(6) 通信販売の相談件数(商品等分類別・上位 10 位)

順位	3年度		4年度		5年度		6年度		7年度	
	商品等の分類	件数	商品等の分類	件数	商品等の分類	件数	商品等の分類	件数	商品等の分類	件数
1	商品一般	313	基礎化粧品	385	商品一般	323	基礎化粧品	385	基礎化粧品	357
2	健康食品	249	商品一般	324	健康食品	274	健康食品	353	商品一般	327
3	アダルト情報	165	健康食品	257	基礎化粧品	272	商品一般	296	健康食品	315
4	他の化粧品	152	頭髮用化粧品	166	頭髮用化粧品	160	化粧品(分類不可)	116	メイクアップ化粧品	145
5	基礎化粧品	147	他の化粧品	145	他の化粧品	113	他の内職・副業	87	化粧品(分類不可)	137
6	頭髮用化粧品	124	アダルト情報	121	役務その他サービス	110	インターネットゲーム	86	役務その他サービス	134
7	他の内職・副業	107	化粧品/異性交際関連サービス	各97	化粧品/インターネットゲーム	各95	メイクアップ化粧品/役務その他サービス	各85	頭髮用化粧品	101
8	異性交際関連サービス	97							他の内職・副業	92
9	役務その他サービス	67	インターネットゲーム	86	アダルト情報/他の内職・副業	各85	頭髮用化粧品	72	電気空調・冷房機器	81
10	紳士・婦人用バッグ	66	メイクアップ化粧品	84			他の化粧品	67	他の化粧品	80
	3年度通信販売計	3,618	4年度通信販売計	4,016	5年度通信販売計	3,891	6年度通信販売計	3,703	7年度通信販売計	4,307

(7) 訪問販売の相談件数(商品等分類別・上位 10 位)

順位	3年度		4年度		5年度		6年度		7年度	
	商品等の分類	件数	商品等の分類	件数	商品等の分類	件数	商品等の分類	件数	商品等の分類	件数
1	工事・建築	85	工事・建築	96	工事・建築	81	工事・建築	84	工事・建築	60
2	新聞	56	新聞	64	新聞	72	給湯システム	60	新聞/修理サービス	各45
3	修理サービス	48	修理サービス	34	給湯システム	56	新聞	57		
4	電気	44	インターネット接続回線	28	修理サービス	41	修理サービス	45	電気	42
5	インターネット接続回線	35	給湯システム	18	インターネット接続回線	37	電気	34	役務その他サービス	30
6	申請代行サービス	31	電気/ソーラーシステム/役務その他サービス	各17	電気	29	台所消耗品	27	インターネット接続回線	28
7	テレビ放映サービス	18			台所消耗品	28	インターネット接続回線	26	給湯システム	23
8	廃品回収サービス/役務その他サービス	各15			役務その他サービス	27	電気設備	22	廃品回収サービス	22
9	他の内職・副業		プロパンガス/電気設備	各13	駆除サービス	17	解錠サービス	20	電気設備/駆除サービス	各20
10	他の内職・副業	14	廃品回収サービス		16	役務その他サービス	17			
	3年度訪問販売計	636	4年度訪問販売計	558	5年度訪問販売計	646	6年度訪問販売計	611	7年度訪問販売計	564

(8) 相談内容別・商品等分類別の相談件数(令和7年度)

(単位:件)

区分	相談内容 大分類	安全 衛生	品質 機能	法規 基準	価格 料金	計量 量目	表示 広告	販売 方法	契約 解約	接客 対応	包装 容器	施設 設備	買物 相談	生活 知識	その他	相談 件数
商品	商品一般	8	16	23	72	0	53	498	650	118	1	1	0	1	17	1,006
	食料品	52	67	12	85	4	156	445	555	101	2	0	2	1	2	699
	住居品	46	111	6	50	1	66	268	381	114	1	1	1	1	1	495
	光熱水品	4	6	5	36	1	8	89	114	31	0	0	0	0	0	165
	被服品	18	51	12	61	3	70	364	463	98	0	0	0	0	3	545
	保健衛生品	62	86	11	166	1	256	819	1,016	148	0	2	2	0	1	1,129
	教養娯楽品	39	98	12	102	0	61	388	551	153	1	0	3	0	6	696
	車両・乗り物	46	78	13	53	0	18	118	274	87	0	0	0	0	1	329
	土地・建物・設備	17	33	17	60	0	3	125	181	39	0	0	1	0	11	272
	他の商品	1	2	0	3	0	3	11	20	5	0	0	0	0	0	21
	商品計	293	548	111	688	10	694	3,125	4,205	894	5	4	9	3	42	5,357
役務	クリーニング	4	8	0	2	0	0	1	16	8	0	0	0	0	0	18
	レンタル・リース・貸借	74	131	43	303	0	9	96	697	242	0	0	0	0	1	858
	工事・建築・加工	13	47	4	57	1	5	65	166	47	0	0	2	0	0	214
	修理・補修	8	27	2	54	0	12	42	86	25	0	0	1	0	2	130
	管理・保管	2	2	4	10	0	4	3	23	12	0	1	0	0	0	36
	役務一般	0	1	0	6	0	1	11	21	4	0	0	0	0	0	26
	金融・保険サービス	2	3	38	119	0	37	205	560	115	0	0	0	0	3	654
	運輸・通信サービス	13	64	18	106	0	24	424	753	235	0	1	0	0	11	1,010
	教育サービス	1	3	2	7	0	0	7	26	7	0	0	0	0	0	27
	教養・娯楽サービス	10	15	19	152	0	61	397	685	140	0	0	0	0	7	781
	保健・福祉サービス	44	67	28	174	0	46	171	522	153	0	0	2	1	14	658
	他の役務	22	28	26	186	2	77	332	618	134	0	3	1	0	7	782
	内職・副業・ねずみ講	0	0	3	54	0	22	140	192	18	0	0	0	0	0	214
	他の行政サービス	0	10	13	3	0	5	17	33	33	0	0	0	2	20	127
	役務計	193	406	200	1,233	3	303	1,911	4,398	1,173	0	5	6	3	65	5,535
その他	他の相談															428
合計		486	954	311	1,921	13	997	5,036	8,603	2,067	5	9	15	6	107	11,320

注) 1件の相談に複数の相談内容が含まれていることがあるため、相談内容と相談件数は一致しない。

(9) 市町村別の相談件数(令和7年度)

次の各表は、令和7年度に福岡県消費生活センターに寄せられた11,320件の相談を相談者の居住地別に集計したものである。

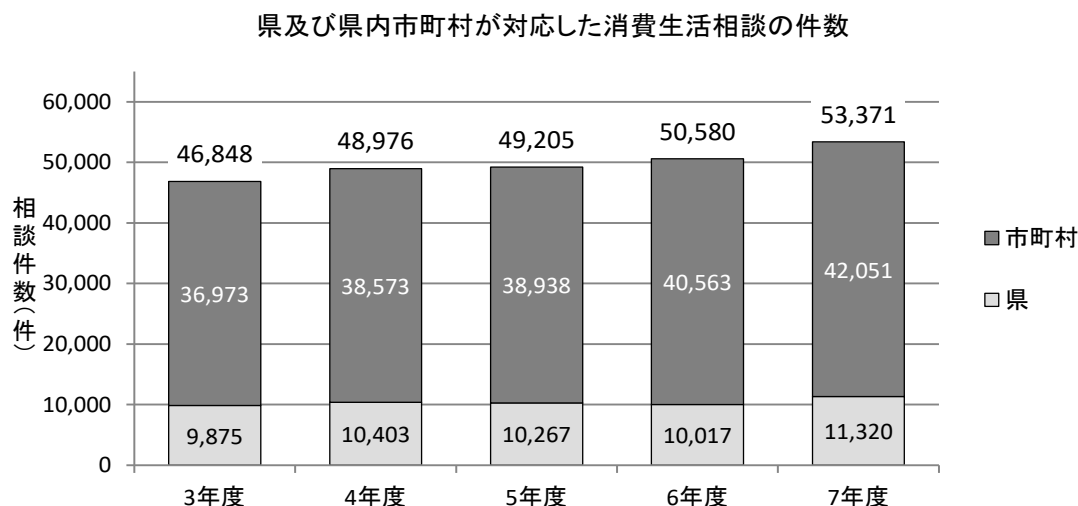
(北九州地域)			(福岡地域)			(筑後地域)			(筑豊地域)		
北九州市	門 司 区	32件	福岡市	東 区	1,177件	大 牟 田 市	123件	直 方 市		145件	
	小倉北区	111件		博 多 区	962件	久 留 米 市	272件	飯 塚 市		135件	
	小倉南区	70件		中 央 区	549件	柳 川 市	78件	田 川 市		111件	
	若 松 区	23件		南 区	723件	八 女 市	65件	宮 若 市		71件	
	八幡東区	18件		西 区	520件	筑 後 市	106件	嘉 麻 市		36件	
	八幡西区	126件		早 良 区	497件	大 川 市	93件	鞍手郡	小 竹 町	14件	
	戸 畑 区	20件		城 南 区	356件	小 郡 市	97件		鞍 手 町	26件	
	不 明	105件		不 明	312件	う き は 市	38件		不 明	4件	
	計	505件		計	5,096件	み や ま 市	46件	計		44件	
行 橋 市		51件	筑 紫 野 市		220件	三井郡 大刀洗町		39件	嘉穂郡 桂川町		25件
豊 前 市		43件	春 日 市		211件	三潞郡 大木町		15件	田川郡	香 春 町	28件
中 間 市		97件	大 野 城 市		184件	八女郡 広川町		19件		添 田 町	17件
遠賀郡	芦 屋 町	22件	宗 像 市		122件	筑後地域合計		991件		糸 田 町	23件
	水 巻 町	39件	太 宰 府 市		153件			川 崎 町		44件	
	岡 垣 町	39件	古 賀 市		245件			大 任 町		10件	
	遠 賀 町	25件	福 津 市		214件			赤 村		7件	
	不 明	8件	朝 倉 市		58件			福 智 町		56件	
計	133件	糸 島 市		132件			不 明	21件			
京都郡	荻 田 町	134件	那 珂 川 市		223件			計		206件	
	みやこ町	14件	糟屋郡	宇 美 町	98件			筑豊地域合計		773件	
	不 明	1件		篠 栗 町	72件			北九州地域		1,042件	
計	149件	志 免 町		93件			福岡地域		7,582件		
築上郡	吉 富 町	15件		須 恵 町	57件			筑 後 地 域		991件	
	上 毛 町	19件		新 宮 町	134件			筑 豊 地 域		773件	
	築 上 町	24件		久 山 町	35件			市 町 村 不 明		635件	
	不 明	6件		粕 屋 町	135件			県 外		297件	
	計	64件		不 明	20件			総 合 計		11,320件	
北九州地域合計		1,042件	計		644件						
朝倉郡	筑 前 町	68件	福岡地域合計	7,582件							
	東 峰 村	10件									
	不 明	2件									
	計	80件									

9 県及び県内市町村に対する相談の概況

次の各統計は、令和7年度に県及び県内市町村の消費生活センターその他の相談窓口が対応した消費生活相談の件数を様々な観点から整理したものである。なお、集計方法の違いにより[†]、(1)と(2)の相談件数及び(3)以降の相談件数では合計が異なるので注意されたい。

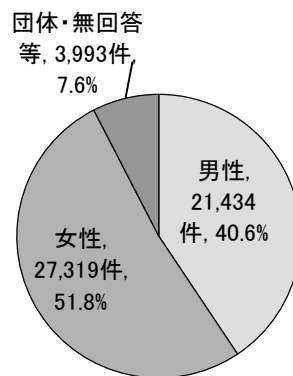
(1) 相談件数の推移

令和7年度に県及び県内市町村が対応した消費生活相談の全件数は53,371件であった。前年度の50,580件から2,791件(5.5%)増加している。



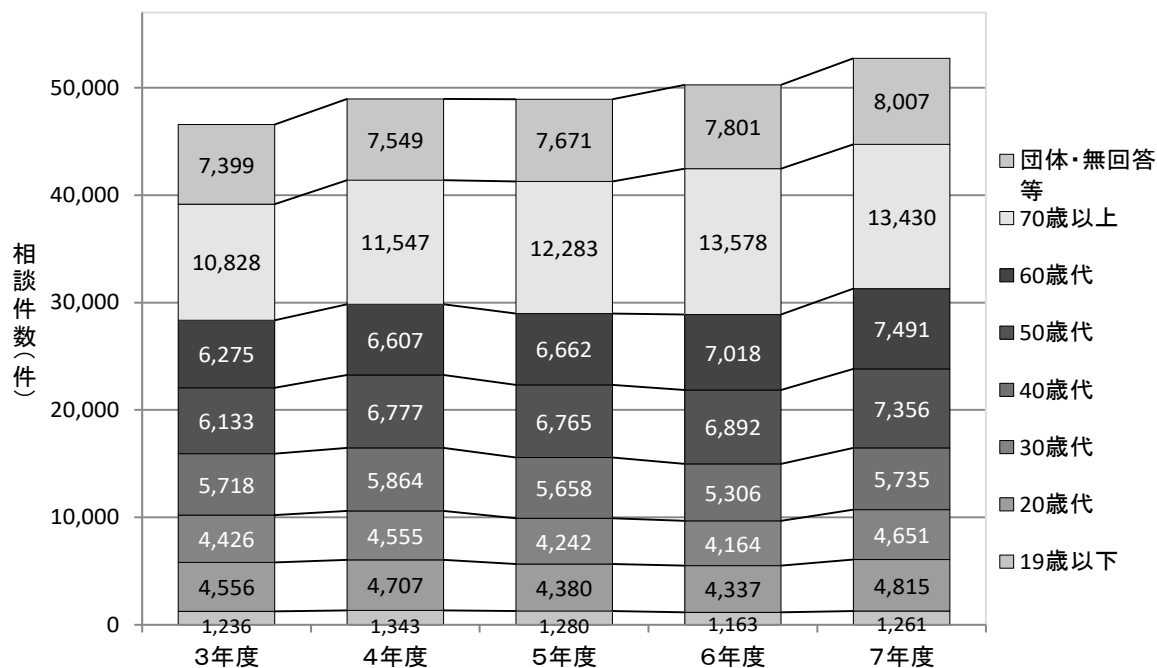
(2) 性別の相談件数

令和7年度の相談件数を契約当事者の性別で分けると、男性の相談が21,434件(40.6%)であったのに対し、女性の相談は27,319件(51.8%)であった。



[†] このページの9(1)の市町村の相談件数は、県が各市町村に照会して得た回答によるものである。他方、9(2)の相談件数は、パイオネット(PIO-NET)に登録された県及び県内37消費生活センター(相談窓口)に係る相談件数(令和8年5月31日現在)である。

(3) 年代別の相談件数



(4) 商品等分類別の相談件数

令和7年度の相談件数を商品・サービス分類別に集計すると、福岡県消費生活センターで受け付けた消費生活相談と比較して、第1位・第2位は同じ項目・順位であり、第3位・第4位は順位は逆ではあるが同じ項目となっている。

順位	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
1	商品一般 4,367件 (9.4%)	商品一般 4,355件 (8.9%)	商品一般 4,649件 (9.5%)	商品一般 5,640件 (11.2%)	商品一般 5,245件 (9.9%)
2	不動産貸借 2,260件 (4.9%)	不動産貸借 2,266件 (4.6%)	不動産貸借 2,433件 (5.0%)	不動産貸借 2,363件 (4.7%)	不動産貸借 3,020件 (5.7%)
3	健康食品 1,363件 (2.9%)	基礎化粧品 1,939件 (4.0%)	健康食品 1,522件 (3.1%)	基礎化粧品 2,109件 (4.2%)	健康食品 1,810件 (3.4%)
4	インターネット接続回線 1,332件 (2.9%)	健康食品 1,461件 (3.0%)	基礎化粧品 1,331件 (2.7%)	健康食品 1,959件 (3.9%)	基礎化粧品 1,807件 (3.4%)
5	携帯電話サービス 1,245件 (2.7%)	相談その他 1,268件 (2.6%)	相談その他 1,252件 (2.6%)	相談その他 1,298件 (2.6%)	役務その他サービス 1,582件 (3.0%)

※ このページ(3)及び(4)の各相談件数は、パイオネット(PIO-NET)に登録された県及び県内 37 消費生活センター(相談窓口)に係る相談件数(令和8年5月31日現在)である。

※「IV 令和7年度消費生活相談の概要」における割合は、四捨五入の関係で合計が 100 にならないことがある。